



こもれびのいえ 通信

2023年11月1日発行

NPO法人 こもれびの家

八女郡広川町一条1065-7

TEL 0942-53-5511

やっと秋が来たよーだ。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

こもれびの家では、開設以来、利用者（お年寄りからゼロ歳の子供）、スタッフも両親がつけてくれた名前を略称で呼ばない、例えば〇〇さくらと名付けしていたら、「さくら」と呼び、ちゃんやさんはつけない、宅老の利用者の方は、名字が同じ場合は下の名前に「さん」を付けて呼ぶ。スタッフは上から何か押し付けるような行動はとらない。先生とは呼ばない、スタッフは先生と呼んでくれないからと言って、無責任な行動はとらないし、ちゃんと向き合う。年上の利用者の方へも同じ呼び方をする。その都度「なぜ、そう呼ぶのか、私たちは常に対等だ」と思っているので説明する。子供たちは名前を覚えるのも早いが、お年寄りは中々難儀なようだが、「私、中村です」とスタッフが言うと、懐かしそうに「結婚前は中村だった」と言う、憶えるのは難しい方もいるが、このように脳を刺激するのも悪くないようだ。根気よく話す。分かってくれる。会話が弾む。

芋ほりを始める・・・春に苗を植えたサツマイモを子供とお年寄りも一緒に掘り始める。少し遅くなったので芋が大きくなりすぎ、はじけ割目もできているが、おいしそう。これから食べるのが楽しみ。

味噌づくり・・・年に二回、春と秋に味噌づくりをする。午前中、子供たち、午後からお年寄り、二回に分けて作る。大豆を皆で踏んでつぶす、カメには大豆と麴・塩をよく混ぜ、丸めて、空気が入らないように（空気が入るとそこにかびが入る）上から押さえつけるようにカメに入れる。半年寝かせて、瀬高の椀島味噌屋さんで購入した味噌と合わせて食べる。実に美味しい、みんな大好き。

山村塾の指導で山の枝降しに学童の子供たち、十人が参加する。行くときは「嫌だ早く、帰る」と言っていた子供たちが、お昼の宮園佐津美さんがつくったカレーが美味しかったのか、山の中が気持ちよかったのか、一日での枝降しは難しいと思っていたが、予定通り、枝降しも全部終わり、子供たちも満足にはじけ、皆笑顔満面。

◎秋は遅かったが、彼岸花、コスモスなど「ここに、咲いているよ」と、情報があればそこに行き秋を楽しんでいる。今日のこの頃です。

管理者 毛利赫子

デイサービスのようすです



みそ作り



みそ作り美味しくな～れ



こもれびの家の庭にて。お年寄りのみなさんは三輪車部隊のお通りを見守りながら。



コスモスの花見



コスモス

●11月の誕生日

22日 丸林 アサカ さん

託児と学童のようすです



大豆ふみふみおいしくなあれ



大豆。あったかーい



みそ作り大豆をふみふみ

✿託児の子どもたちの様子✿

♡横瀬なな・・・絵本の字をしっかりと追ってみんなに読んでくれます。すごいナーー！！

☆久保じょうたろう・・・大丈夫？痛くない？扉あけるよ！うれしい気づかいに心の暖かさ感じます。

☆富松なおき・・・歌や手遊びが大好き。手遊びの中の笑顔に胸キュンです。

♡西原ねい・・・絵本をとっても集中してきいてます。自分でもたくさん本をみてます。

♡久保はるの・・・自分主張が声の大きさにしっかり出てます（笑）元気印な女の子。

☆山下えいと・・・おしゃべりが盛んで優しい声で時々ネコちゃんに変身？！

☆古賀いつき・・・妹が生まれてお兄ちゃんになりました！どんなお兄ちゃんになるかな～♪

☆山科こうたろう・・・お友達といつも楽しそーにスタッフから逃げて？！遊んでます（笑）

♡枝村いちか・・・畑では1人でトコトコどこへでも～♪疲れたら両手を広げてだっこ～の合図。

♡大淵あさひ・・・トランポリンにのっては下りてえッ？！今歩いた？！1・2・3歩・・・と歩いてます！！



コスモス畑にて



みてみてー



傘おぼけ（笑）

●11月の誕生日

4日 山下 えいと 3歳

●11月のうた



やきいもグーチャーパー



どんぐり



夕方の畑



しその実をとりました